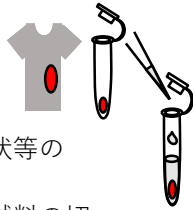


DNA型鑑定の流れ

参考資料 2

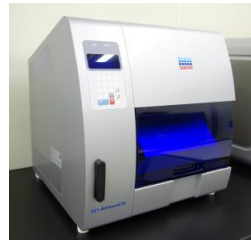
①外観検査等

- ・ 写真撮影
- ・ 鑑定資料の形状等の外観を確認
- ・ 鑑定資料から試料の切り出し
- ・ 鑑定資料に血液・精液等が付着しているかを検査



②DNA抽出

試料からDNAを抽出・精製し、DNA抽出液を得る



③DNA定量

精製したDNA抽出液について

- ・ ヒトDNAの有無
- ・ DNAがどの程度含まれているかを検査



④DNA増幅（PCR）

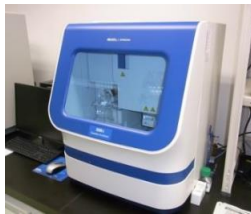
DNA抽出液中のDNAを増やし、DNA増幅液を得る



【④～⑥は2回実施】

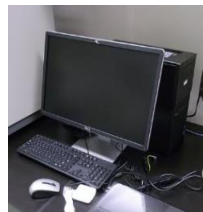
⑤電気泳動

- ・ DNA増幅液中のDNAを検査
- ・ DNA増幅液に加え、コントロール（※1）やアレリックラダー（※2）を同時に検査



⑥DNA型解析

電気泳動の結果を解析し、DNA型を判定



⑦決裁・回答

- ・ 以下の書類を作成し、決裁を受ける
- ・ 決裁後に結果を警察署等に回答

【決裁に綴じられる書類】

- ・ 警察署等への電話回答内容の案
- ・ DNA型表
- ・ ①～⑥の鑑定の日時等の経緯を記載した書類（ワークシート）
- ・ DNA定量結果を印刷した資料(③)
- ・ 電気泳動結果を解析した結果を印刷した資料(⑥)

⑧鑑定資料の返還

- ・ 鑑定資料の残余を写真撮影
- ・ 警察署等に返還

※ 口腔内細胞の検査のように資料を全て消費するような場合を除く

※1 検査が正常に行われていることを確認するために鑑定資料と同時に検査するもの（計3種類）

※2 電気泳動結果を解析する際に必要となる指標を得るために鑑定資料と同時に検査するもの